



「おうち読書」をしませんか？

東小では、月曜日の朝活動を朝読書にして、静かな時間が流れていました。ときには、読み聞かせサークルの方に読み聞かせをしていただき、朝読書の時間を楽しみにしていた子どももたくさんいました。

ところが、新型コロナ対策のため読み聞かせも十分に行えず、図書室も密に気をつけながら利用しています。オンラインで情報を手に入れることも多くなり、少しずつ本との距離が遠くなっています。

しかし、家にいる時間が長くなった今だからこそ、読書に親しむよい機会ではないでしょうか。

4月に行われた学力学習状況調査の結果からも、東小では「国語が好きではない子」や「文章理解が苦手な子」が少なくないことがわかりました。そこで、月に2回「おうち読書の日」をつくり、全校で取り組んでいきたいと思えます。これまで三校で取り組んできました「本読んDAY」と並行して行います。お子さんが進んで楽しみながら読書する「読書の習慣化」を目指し、御協力をお願いします。



なぜ、読書が大切な？

- ・知らなかったことや言葉が、たくさんわかる！
- ・いろいろな人の考え方や気持ちがわかる！
- ・いろいろなことを想像できるようになる！
- ・言葉を覚えて、上手に発表できるようになる！

どんな本でもいいの？

- ・どんな本でもいいです！どの本にしようか？と一緒に考えることも大切です。
- ・家族で同じ本を回し読みしてもいいですね。
- ・本選びに困ったら「いずみんブック」のおすすめの本を参考にしてください。

おうち読書って大変？

- ・本の数や時間は自由です。ルールは、その時間は、テレビをつけないこと（ノーメディア）だけです。
- ・親が読み聞かせしても、子供が親に読み聞かせしても、同じ本をちがう時間に読書しても、自由です。
- ・毎月「おうち読書カード（裏面は読書記録カード）」を配るので書ける範囲で書いてください。すべて書けなくてもOK！
- ・テレビやゲームをしないで親子で会話をする時間も大切に！

いつやるの？

- ・毎月第1土・日曜日（本読んDAY）と、毎月第3土・日曜日を「おうち読書の日」とします。
- ・引き続き「本読んDAY」は、読書以外の宿題はありませんが、第3土・日曜日は宿題を出す場合があります。
- ・時刻や時間はいつでもOKです。もちろん、上記以外の日に行ってもいいです。

まずは大人が楽しむ！



子供と本の話をしたり、家族が本を読む姿を見たりすれば、自然と子供は読書に関心をもち始めます。「子供に読ませる」ではなく、「子供と一緒に読書を楽しむ」ことを大切にしてほしいです。鈴木図書館も御利用ください。（スマホでの貸出や読書通帳が利用できますよ。）

「～したらよかった!」「もっと～してほしい!」などの御意見も募集です。遠慮なく学校まで教えてください。